



蒲郡市産業振興部 産業政策課長 竹村 太郎

## 「もっと身近になる夢の医療～白斑をはじめとする『再生医療』の今～」を開催します

表記の件につきまして、蒲郡市（蒲郡市長 鈴木寿明）と名古屋市立大学（学長 浅井清文）共催で、再生医療に関する公開講座を下記のとおり開催します。

治療法のない病気やケガに対する新しい医療として世界中が注目し、期待している再生医療。日本において、特に白斑治療は、愛知県で最先端の治療と研究がおこなわれています。今回の公開講座は、蒲郡市と名古屋市立大学との間で平成30年7月に締結された再生医療に関する協定の締結記念として名古屋市立大学病院にて開催された「特別講座」に続く企画です。締結から6年以上が経過し、再生医療は更に身近になりました。この公開講座では、臨床の現場（名古屋市立大学病院、蒲郡市民病院）で患者さんに提供されている再生医療、蒲郡市における再生医療のまちづくり、更に再生医療と再生医療ツーリズムの親和性について議論を深めながら、再生医療の今を発信します。

### 記

- 1 日 時 令和8年2月14日（土）午後2時～午後4時（開場 午後1時45分）
- 2 場 所 愛知芸術文化センター12階 アートスペースA
- 3 内 容 別添チラシのとおり

#### 『再生医療に関するこれまでの取組』

名古屋市立大学では、尋常性白斑や難治性皮膚潰瘍に対する培養表皮移植（再生医療等安全性確保法における第2種再生医療等に該当）の有効性を検証する臨床研究等を実施しております。

蒲郡市には、細胞培養加工技術をもちいて培養表皮や培養軟骨を製造している企業（株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング）があり、産業政策課との協働によるシンポジウムや教育活動などを通じて「再生医療のまちづくり」を推進しています。また、自治体で唯一となる特定認定再生医療等委員会を蒲郡市民病院に設置しており、様々な医療機関から申請される再生医療等技術の審査等業務を実施するだけでなく、日常の保険診療においても、培養表皮を用いた皮膚の再生医療をおこなっています。

【問合せ先】蒲郡市産業政策課 担当：竹村、磯部

電話 0533-66-1118

蒲郡市民病院 事務局 医事課 担当：柴崎、大根

電話 0533-66-2200（代表）

